

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成27年9月3日(2015.9.3)

【公開番号】特開2015-43193(P2015-43193A)  
 【公開日】平成27年3月5日(2015.3.5)  
 【年通号数】公開・登録公報2015-015  
 【出願番号】特願2014-2588(P2014-2588)  
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 Q 50/24 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/02 1 2 0

G 0 6 Q 50/24 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月10日(2015.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理装置であって、  
 第1タイプの医療施設及び第2タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する売上データ取得手段と、

前記第1タイプの医療施設と、前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を取得するペア取得手段と、

前記第2タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第2タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する増加手段と、

前記増加された売上データに基づいて統計データを生成する生成手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記第1タイプの医療施設は、診療施設を含み、

前記第2タイプの医療施設は、薬局を含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記ペア取得手段は、前記ペアに関連付けられた比率を更に取得し、

前記増加手段は、前記第2タイプの医療施設に対する売上データと、当該第2タイプの医療施設を含むペアに関連付けられた前記比率とに基づいて、当該第2タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加することを特徴とする請求項1又は2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理装置であって、

第1タイプの医療施設、第2タイプの医療施設及び第3タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する売上データ取得手段と、

前記第3タイプの医療施設と、前記第1タイプの医療施設又は前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を取得するペア取得手段と、

前記第3タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第3タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する増加手段と、

前記第1タイプの医療施設については医療施設ごとの売上データを示し、前記第2タイプの医療施設については2つ以上の前記第2タイプの医療施設を含むグループごとに合計された売上データを示す統計データを生成する生成手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項5】

前記ペア取得手段は、前記ペアに関連付けられた比率を更に取得し、

前記増加手段は、前記第3タイプの医療施設に対する売上データと、当該第3タイプの医療施設を含むペアに関連付けられた前記比率とに基づいて、当該第3タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加することを特徴とする請求項4に記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記第1タイプの医療施設は、病床数が閾値以上の診療施設を含み、

前記第2タイプの医療施設は、病床数が前記閾値未満の診療施設を含み、

前記第3タイプの医療施設は、薬局を含むことを特徴とする請求項4又は5に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記医薬品と1つ以上の販売会社とを関連付ける情報を取得する手段を更に備え、

前記売上データ取得手段は、1つの医薬品について前記販売会社ごとに前記医薬品の売上データを取得し、

前記増加手段は、1つの医薬品について当該医薬品に関連付けられた販売会社ごとに前記ペアを構成する医療施設に対する売上データを増加し、

前記生成手段は、1つの医薬品について当該医薬品に関連付けられた販売会社ごとに前記統計データを作成することを特徴とする請求項1乃至6の何れか1項に記載の情報処理装置。

【請求項8】

コンピュータを、請求項1乃至7の何れか1項に記載された情報処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項9】

医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理方法であって、

第1タイプの医療施設及び第2タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する工程と、

前記第1タイプの医療施設と、前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を格納するペア格納手段から前記ペアの定義を取得する工程と、

前記第2タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第2タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する工程と、

前記増加された売上データに基づいて統計データを生成する工程とを有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項10】

医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理方法であって、

第1タイプの医療施設、第2タイプの医療施設及び第3タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する工程と、

前記第3タイプの医療施設と、前記第1タイプの医療施設又は前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を格納するペア格納手段から前記ペアの定義を取得する工程と、

前記第3タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第3タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する工程と、

前記第1タイプの医療施設については医療施設ごとの売上データを示し、前記第2タイプの医療施設については2つ以上の前記第2タイプの医療施設を含むグループごとに合計された売上データを示す統計データを生成する工程とを有することを特徴とする情報処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題に鑑みて、一部の実施形態では、医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理装置であって、第1タイプの医療施設及び第2タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する売上データ取得手段と、前記第1タイプの医療施設と、前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を取得するペア取得手段と、前記第2タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第2タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する増加手段と、前記増加された売上データに基づいて統計データを生成する生成手段とを備えることを特徴とする情報処理装置が提供される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

上述の実施形態で生成される統計データファイル900では、HPブリック（例えば、ブリックコードが「B4」のブリック）では、単独の医療施設（例えば、施設コードが「F5」の施設）について売上個数が提示され、GPブリック（例えば、ブリックコードが「B2」のブリック）では、複数の医療施設（例えば、施設コードが「F2」、「F3」、「F6」、...の施設）について合計された売上個数が提示される。さらに、この統計データファイル900では、点薬局定義を反映した売上データが提示される。統計データファイル1000についても同様の内容が提示される。

本発明の一部の実施形態についてまとめると、以下のとおりである。

[項目1]

医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理装置であって、

第1タイプの医療施設、第2タイプの医療施設及び第3タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する取得手段と、

2つ以上の前記第2タイプの医療施設を含むグループの定義を格納するグループ格納手段と、

前記第3タイプの医療施設と、前記第1タイプの医療施設又は前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を格納するペア格納手段と、

前記第3タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第3タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する増加手段と、

前記第1タイプの医療施設については医療施設ごとの売上データを示し、前記第2タイプの医療施設については前記グループごとに合計された売上データを示す統計データを生成する生成手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

[項目2]

前記医薬品と1つ以上の販売会社とを関連付ける情報を格納する手段を更に備え、

前記取得手段は、1つの医薬品について前記販売会社ごとに前記医薬品の売上データを取得し、

前記増加手段は、1つの医薬品について当該医薬品に関連付けられた販売会社ごとに前記ペアを構成する医療施設に対する売上データを増加し、

前記生成手段は、1つの医薬品について当該医薬品に関連付けられた販売会社ごとに前記統計データを作成することを特徴とする項目1に記載の情報処理装置。

[ 項目 3 ]

前記ペア格納手段は、前記ペアに関連付けられた比率を更に格納し、

前記増加手段は、前記第3タイプの医療施設に対する売上データと、当該第3タイプの医療施設を含むペアに関連付けられた前記比率とに基づいて、当該第3タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加することを特徴とする項目1又は2に記載の情報処理装置。

[ 項目 4 ]

前記第1タイプの医療施設は、病床数が閾値以上の診療施設を含み、

前記第2タイプの医療施設は、病床数が前記閾値未満の診療施設を含み、

前記第3タイプの医療施設は、薬局を含むことを特徴とする項目1乃至3の何れか1項に記載の情報処理装置。

[ 項目 5 ]

コンピュータを、項目1乃至4の何れか1項に記載された情報処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

[ 項目 6 ]

医薬品の売上データから統計データを作成する情報処理方法であって、

第1タイプの医療施設、第2タイプの医療施設及び第3タイプの医療施設を含む複数の医療施設のそれぞれに販売された医薬品の売上データを取得する工程と、

2つ以上の前記第2タイプの医療施設を含むグループの定義を格納するグループ格納手段から前記グループの定義を読み出す工程と、

前記第3タイプの医療施設と、前記第1タイプの医療施設又は前記第2タイプの医療施設とのペアの定義を格納するペア格納手段から前記ペアの定義を読み出す工程と、

前記第3タイプの医療施設に対する医薬品の売上データに基づいて、当該第3タイプの医療施設と前記ペアを構成する医療施設に対する当該医薬品の売上データを増加する工程と、

前記第1タイプの医療施設については医療施設ごとの売上データを示し、前記第2タイプの医療施設については前記グループごとに合計された売上データを示す統計データを生成する工程とを有することを特徴とする情報処理方法。

【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 3

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 図 3 】

211: 医薬品マスタファイル

311 ↳ 医薬品コード	312 ↳ 医薬品名称	313 ↳ 販売会社コード	314 ↳ 販売会社名称	315 ↳ 包装価格
D1	アレジオン	M1	A薬品	1000
D1	アレジオン	M2	B製薬	800
D2	アスピリン	M1	A薬品	500
...	...	...	...	...

212: 施設マスタファイル

321 ↳ 施設コード	322 ↳ ブリックコード	323 ↳ ブリック名称	324 ↳ 施設名称	325 ↳ 施設住所	326 ↳ 施設区分
F1	B1	港区六本木4丁目	A薬局	東京都...	PH
F2	B2	港区六本木1丁目	Bクリニック	東京都...	GP
F3	B2	港区六本木1丁目	C医院	東京都...	GP
F4	B3	港区虎ノ門1丁目	D薬局	東京都...	PH
F5	B4	E病院	E病院	東京都...	HP
F6	B2	港区六本木1丁目	F眼科	東京都...	GP
...	...	...	...	...	...

213: 点薬局定義ファイル

331 ↳ 計上元施設コード	332 ↳ 計上先施設コード	333 ↳ 計上比率
F1	F2	75%
F1	F3	25%
F4	F5	100%
...	...	...